

11 番	馬嶋 みゆき 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1 本市の耐震化促進の取り組みについて</p> <p>【質問趣旨】 震災時の家屋の倒壊で圧迫や窒息による多数の死者が報告されている。特に昭和56年以前の旧耐震基準の建物に大きな被害が見られた。各自治体は生命と財産を守るため、耐震化の取り組みを進めており、本市では2020年までに耐震化率95%を目標に促進に取り組む。建物の倒壊は、生命をおびやかすとともに迅速な救助活動や緊急輸送、避難路等の妨げにもなるため、耐震化は非常に重要であることから本市の取り組みについて伺う。</p>	<p>(1) 耐震化支援事業について</p>	<p>①平成30年度は、深川連区を対象とし旧耐震基準の木造建築物399件の個別訪問を実施し、耐震化の必要性などの働きかけを行ってきた。このうち「民間木造住宅無料耐震診断」に至ったのは1件である。この結果を踏まえ、現在の訪問活動についての見解を伺う。</p> <p>②「木造住宅段階的耐震改修費等補助事業」は判定値0.4未満の建物について、2段階で改修を行い、耐震性能の判定値を1.0以上とする改修補助事業である。しかし、申請の多くは2段階目の工事が実施されていない状況であるが、事業の目的からこの状況について見解を伺う。</p> <p>③一部屋のみを補強する耐震シェルターの設置は、通常の耐震改修工事に比べ、建物内での安全確保が比較的安価な工法である。上限30万までの費用補助もあり、改修費用が負担となっている所有者には、比較的取り組みやすいものと考えているが、補助事業の実績は昨年度0件であった。耐震シェルター設置促進について、どのような取り組みをされたか伺う。</p> <p>④平成16年度から始まった「木造耐震改修費等補助事業」であるが、これまでの改修費補助事業の利用から、どのような動機が改修に繋がると捉えているか伺う。</p> <p>⑤平成27年策定の耐震化促進計画には、耐震化が進まない原因として「精神的経済的負担」と「耐震化による安全性の効果がわかりにくい」と認識されているが、耐震改修しやすいよう、どのような支援方法の検討がなされたか伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

11 番	馬嶋 みゆき 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	<p>(2) 所有者に対する普及啓発</p> <p>(3) 今後の耐震化への取り組みについて</p>	<p>①耐震改修工事が必要な建築物の所有者の多くが、費用負担をはじめ、改修工事に 関し不慣れなことから、業者や工法など適切な選択が難しく不安になることなど も、改修へと進まない要因であると考えている。このことから瀬戸市HPでも、分か りやすく耐震化に関する情報提供をすべきと考えるが取り組み状況を伺う。</p> <p>②昨年度、長久手市において近隣市と合同で耐震化について相談会を開催したとこ ろ、相談者の多くが瀬戸市民であったと聞く。設計や施行など安心して相談が出 来る専門家による耐震化相談を瀬戸市で開催してはと考えるが見解を伺う。</p> <p>③介護保険の住宅改修費支給利用時や通常の住宅リフォームに併せて耐震改修工事 を行うことは、費用面でも時間の面でもメリットがあると考えられる。そこで、 リフォーム業者などに耐震化事業のパンフレットを置かせていただくなどして改 修補助事業の促進を図ってはと考えるが見解を伺う。</p> <p>①現在は支援対象となっていない非木造住宅に対する耐震診断など補助制度は、現 在行っていない。今後の支援についてどのような見解か伺う。</p> <p>②耐震化に関する補助金は事後支給である。改修の意思はあっても、費用負担を感 じている方々に、総費用を立て替えることなく工事の実施が出来るよう、補助金 を工事業者へ直接支払える代理受領制度を設けてはと考えるが見解を伺う。</p>

備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

11 番	馬嶋 みゆき 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
		<p>③災害時においては、建物の倒壊により防災拠点などへの物資供給や緊急車両の通行、避難路が妨げられることも考えられる。現在、愛知県が定める緊急輸送道路等はあるが、本市独自の道路指定はないため道路指定を行い、沿道の対象となる建物について、耐震化促進に取り組むべきと考えるが見解を伺う。</p>

- 備考
1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
 2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
 3. MS明朝体、12ポイントで記載する。